

## 白飯

はー、まあまあおいしかったね。うーん、

あ、そう？ 繊細、ゼンサイ？ ん？

全体的に、かな、

あーそれはね俺も気づいてた。あーこれだしぶシンプルだなーって。うーん。シンプルも行き過ぎるとなーみたいにな、ちょっと危険だと思ってたから、

こらっつってね、シェフに言っとくよ。

風味がね、うん え、なにになになに？ ん？ ん？

あ、俺まだ観てないその映画。

あれでしょ、なんか恋愛のやつ、 あれ

あ映画じゃない方の、あ、料理のほうの。料理のほうの。あ、そっかそっかそっか。そうそうそう。アヒージョね、アヒージョね。あれおいしかったよね。

そこまでだよね、あれね、

メインディッシュのね。

メインじゃなくてあの、野菜をね、 あ、あのなんか、

あーあの、マヨネーズみたいなやつ。

じゃないんだよあれ。そう。

パチっと食べてね。

あれ上品だったなーって思うけどね、

あれ食べてる姿とかすごい、いつもなんか、ね、取引先の、受付でね、会ってたけど、まさか目の前でねスティックニンジンをね、パチっと食るとは、見れると思わなかったから、俺はそれですごい酔いがまわってるのかな。

なんでなんでなんで、

## ラー油

うーん、うん。そうなんだやっぱりもうちょっと繊細なほうが私は好きかな。

なんかけっこうざっくりっていうかシンプルな味付けが多かったかなーって。うんうん、まあでも

あ

ああ、そう

あホント？ そうだよねちょっと、まあ

あ、うん、ホントはちょっとアヒージョも少しちょっと風味が、私としてはちょっと弱かったかなって思うし、アヒージョどうだった？

え、

いや、 いやいや。

あ、いや映画じゃなくて、料理料理。あの今日の。二品目のでてきたでしょ。そうそう。映画のほうのアヒージョあるんだ、どうだった？

え？ まあおいしかったといえばおいしかったけど、もうちょっとなんかなー、うん。あと、なんかねバーニヤカウダもちょっとソースの味がちょっと、まあ、

うん。

え、いやメインじゃなくて野菜の、バーニヤカウダ。食べたよね。

マヨネーズ、マヨネーズじゃないけど、

あれはねアンチョビの、

そう。まあパチって、うーん、

あ、そう？

うんうん

いや、もう今日は大丈夫。

いやなんかちょっと無理してる、感じがしたからもう大丈夫。

無理してる？

なに、え？

がんばる、人間はがんばるさ。

あ、こういうところホントはこないんじゃないのみたいなこと？  
ちょっとちょっとちょっと、  
大丈夫大丈夫。大丈夫大丈夫、いや月、週三で豆腐とかにしちゃ  
えば大丈夫。ぜんぜん。

週三豆腐

ちがう豆腐好き、あ、豆腐好きだなー。違うよ、ホント違うよ。  
ぜんぜん無理してないよ日頃来るよ。

え、なに、なに

お豆腐？ お豆腐？ お豆腐？

弟？

いやゆったゆった、●△×●△×●△×って、ゆったもん。  
ゆってないか。

いや駄目なのあのワイン、

なんのワインあれ。なになに、なにあれ。

フルボディ？

フルボディ？ フルボディ？

あ、いやいや、え？

な、何を。

そっちよりの演技したのがばれちゃったかな。

そう、そしたらなんか逆にかわいいなって思ってもらえるのかな  
みたいなのがあったけど。俺もまだまだいけるな。

うん白飯さんがちょっとなんか、

ちょっとがんばっちゃってるのかなって思っ。

いやまあそういうがんばりじゃなくてさ、

そうそう。

ちょっとね、なんかね。いやいや

いや、あはは、めちゃめちゃ食費切り詰めないと来れないってこ  
と？

いや、

でもそんな豆腐食べさせるわけにはいかないから大  
丈夫。あの一、なんかね白飯さんはちょっと弟みたいなんだよ  
ね。ちょっと。

弟みたい、男じゃなくて弟みたい。

お豆腐じゃなくて弟みたいだからもう、そういう雰囲気じゃない  
し、頼み方も全部指さしてたもんね、言わなかったよね。

こう、声に出して発音、これとこれって。だからしょっぱなから  
あのワイン出てきたんだよなんかおかしいなって思ってたんだけ  
ど。

うんいや一杯目であれはないと思う。

もうすごいフルボディの出てきたでしょ、一杯目で、  
びっくりしちゃった。

白飯さん、ホントは知らないでしょ。

ウソはやだよ。ホントは知らないでしょ。

ワインのこと。

あ、演技だったの？へえ。

かわいいね。

帰ろ。